

歴史たんけん隊スタート!

2015年中学校の教科書採択にあたり、有志で江東区の教科書センターに行った時のことである。

庶民、女性、子どもへの目線で、その時代の人々のリアルな息づかいが感じられる豊富な写真や絵に引き込まれた。また、世界各地での戦争の実態について、他の教科書よりもページを割いて丁寧に記述されていて納得した。

「おもしろそう!この教科書で改めて歴史を学びた

い。」と思った。運よく市民活動仲間の方に、元小学校教員のN先生を紹介していただくことができた。さっそく、市民の自主サークルとして公民館登録をし、「歴史たんけん隊」がスタートした。

市内7つの公民館にチラシをおき参加者を募った。毎月、第二水曜日午後1時から4時までの3時間。参加費はワンコイン「500円」。そこから、会場費、チラシ、資料の印刷代などをまかなっている。

市民の中から「歴史の学び直し」が始まった!

「こんな魅力的な教科書があった!!」

学び舎の歴史教科書に出会い、驚きと感動を覚えた

大人の 学びあい

●浦安歴史たんけん隊(千葉県)
中村礼子 川端益恵



楽しくて味わい深い 人間の歴史学習

学校では学べなかった近現代史から学びたいということで、まずは江戸時代後半からスタートした。

「寺子屋のこどもたち」では、女師匠のもと、さまざまな年齢の男女が、ふざけたりしながらも自由に学ぶ絵から、感想等をそれぞれ出し合った。今の子ども達と通じるような、庶民のイキイキとした息づかいを肌で感じられる楽しい学習であった。

このように、先生の授業は講義中心でなく、絵や写真や資料を映像で見せながら進める。発見したこと、考えたこと、疑問、つぶやきなど、参加者の声を広げ、

話し合いながら深めていくスタイルである。

自分たちの生活とからませながらの発言も楽しい。考え方の違いは、押し付けない。肩ひじ張らず自由に言い合い、「人間の歴史」のおもしろさ、深さを感じ取っていく授業である。

フィールドワークなども企画して好評だった。2年間で近現代まで終わり、3年目からは参加者の希望により、原始・古代史から始め、戦国時代に入っている。参加者は歴史好きなシルバーや、もう一度歴史を学び直したい人などで、当初の10名くらいから30名近くに増えている。

参加者の声 (アンケートより)

- ・ 歴史を動かし、歴史に名を残した人物に焦点を当てた歴史講座が多い中で、庶民の暮らしに眼差しをむけた学習に魅力を感じた。
- ・ 授業が一方通行でなく、皆さんの問いかけが多く、「そう言えばこういうことがある。」「私はこう思

う。」と、どんどん広がっていくところが面白い。

- ・ 先生が権威主義的でなく、受講者と共に楽しく学ぶという姿勢の方であり、またいかなる質問に対しても懇切丁寧である。
- ・ 深い内容、参加者の意見や感想が聞けることが有意義である。

こんなに歴史は おもしろい!

学び舎の「中学歴史教科書」を使って、日本の中世史を学ぼう

3月は、鎌倉時代の農民の訴え状の原文を読み解きました。

阿テ河荘（和歌山県）の荘園の農民が、地頭の横暴を荘園領主に訴えたものです。「お前らが麦をまかないなら、妻子どもを追い込め、耳を切り、鼻をそぎ、髪を切って尼にしてしまうぞ」と地頭の家来に脅されたこと。先例のない数々の賦課や35人も地頭代等への食事代や馬餌料などの強要。六波羅の裁判に訴えた百姓らに手ひどい暴力をふるったことなど13か条が書かれています。粗末な紙に書き、ほとんどがカタカナ文字です。当時は農民はカタカナだけで、漢字は貴族や武士の特権でした。地頭にたいして激しく抵抗し、指導者を中心にまとまり、村ぐるみで山にこもったり、逃散したりしたのです。

このような争いは朝廷や幕府もそれを当たり前のこととして裁判も認めていたそうです。学び舎の教科書は、鎌倉時代の農民、商人、職人の生活や、抵抗などがとても丁寧に扱われています。他の教科書の3倍くらいページを割いています。

歴史学習は、政治・経済・文化の大きな流れや、歴史上の重要な人物のやったことが中心になり、圧倒的多数を占める農民、商人、職人などの庶民の様子などは軽く扱われがちです。「人間の歴史を学ぶ」のですから、圧倒的多数の庶民がどのように働き、暮らしていたのかを知ること、それをリアルに感じとれることがとても大切だと思います。

学び舎の教科書では、庶民の様子にもしっかり視点を当て、当時の実際の絵図や文書を紹介し、それをもとに考えさせ、よりリアルに感じとれる工夫がされています。このような教科書で中学生にも歴史を楽しく学んで欲しいと思いました。4月は下記の学習です。

日時 4月10日(水) 午後1時~4時

会場 浦安市富岡公民館・第2会議室
浦安市富岡3-1-7

(京葉線新浦安駅より徒歩10分)

学習内容

第3章 武士の世

(9) 悪党の世の中・・・南北朝の内乱と室町幕府

(10) 境界に生きる人々・・・14世紀の東アジア

講師

参加費 500円 (会場費、資料代、その他)



<連絡先> サークル・歴史たんけん隊